

姉妹・友好都市との交流 姉妹・友好都市の小学校とオンライン交流

百済初 - 太宰府西小 (7月13日(水))

本市の姉妹都市・扶餘郡にある百済初等学校と太宰府西小学校は、姉妹校提携を結んでいます。例年は毎年交代で訪問し、交流・体験学習・ホームステイなどを行っていましたが、コロナ禍のため今年はオンラインで開催しました。

当日は各々の祭りの紹介や合唱などで文化交流を行いました。児童たちは、一生懸命覚えた相手の国の言葉で自己紹介し、ピアノの演奏や計算スピードの速さを披露するなどして、互いに心を通わせました。



「鬼すべ」の様子を紹介する太宰府西小の生徒

大宮小 - 国分小 (7月13日(水))

本年度は奈良市と友好都市を提携して20周年です。記念の交流事業の一環として、奈良市立大宮小学校と国分小学校がオンラインで交流しました。

当日は大宮小による奈良の世界遺産の紹介が行われ、遊び心あるイラストやクイズに児童は笑ったり友達と考えたりと、楽しく参加していました。

11月には国分小によるふるさと学習の成果として、大宮小へ太宰府の紹介を行う予定です。



大宮小からのクイズに手を挙げる国分小の生徒

まちのトピックス

教育・子育ての充実 水城小解体に伴うお別れイベント開催

7月30日(土)・31日(日)、水城小学校学校運営協議会の皆さんの発案で、水城小校舎解体お別れイベントが開催されました。

夏休み前に在校生で行った「校舎の思い出プロジェクト」によるペイントが残る解体前の校舎を、楠田市長や在校生、卒業生などのさまざまな年代の人が観覧しました。

思い出の校舎を懐かしみつつ、友人同士で写真や動画を撮るなどして最後のお別れを惜しみました。



在校生が解体前の校舎に描いたペイント

伝統文化の継承 たけはやし 竹の曲保存会が助成金を受けました

竹の曲保存会が、(公財)明治安田クオリティオブライフ文化財団による「地域の伝統文化」助成金事業に選ばれ、7月6日(水)に市役所で贈呈式が行われました。

竹の曲は太宰府の中世の「六座」と呼ばれる商工業者の座に起源をもつ伝統芸能で、昭和35年に福岡県指定無形民俗文化財に指定されています。中世の芸能を今に伝える竹の曲を、さらに未来へつなげる取り組みが評価されました。



助成金贈呈式の様子

市内学生の活躍 しんぶかい 太宰府振武会が全国大会出場決定

7月21日(木)、太宰府振武会に所属する太宰府中学校の大末雅也さんと倉吉優さん、二日市中の木原怜寧さんが、日本武道館で開催される第56回全国道場少年剣道大会(中学生の部)に出場することが決定し、その報告に市役所を訪れました。3人は大会に向けての意気込みを語り、活躍を誓いました。

また、太宰府中学校の生徒の皆さんは福岡県中学校剣道競技大会に出場しました。



報告に訪れた様子